

教育課程編成委員会

令和7年度 第2回 教育課程編成委員会 議事録

学校法人

大阪社体スポーツ専門学校

教育課程編成委員会

学校法人 大阪社体スポーツ専門学校 教育課程編成委員会は、令和7年度第2回教育課程編成委員会を令和8年2月10日に実施致しました。

1. 日時および場所

日 時：令和8年2月10日（火） 17：30～18：30

場 所：大阪社体スポーツ専門学校 会議室

2. 出席者

【教育課程編成委員会】

泉 建史 氏 National Team / Intelligence & Science Staff

西尾 謙一 氏 株式会社 ウエルネス

小林 茂樹 氏 株式会社 エヌ・エス・アイ

坪口 健吾 氏 ノアインドアステージ株式会社

樋上 浩司 氏 株式会社 イレブンスポーツプランニング

畑山 雅史 大阪社体スポーツ専門学校

青木 俊也 大阪社体スポーツ専門学校

比嘉 修 大阪社体スポーツ専門学校

（出席者8名）

3. 資料配布

資料1：令和7年度 第2回委員会 議事次第

資料2：令和7年度 事業報告

資料3：令和7年度 卒業生進路状況

資料4：令和7年度 資格取得状況

4. 議事次第

(1) 校長挨拶

畑山校長より開会挨拶

(2) 委員出席確認と挨拶

(3) 議案

・令和7年度事業報告

今年度も年暦通り授業も無事に終えることができた。

卒業式については3月13日に都シティ大阪天王寺で挙行予定。

・職業実践課程について

令和2年3月25日付で文部科学省より認定されている。

カリキュラムについて健康スポーツ科は実務経験科目数が全科目数の79.0%を占めている。

また、専攻科は87.5%である。

- ・高等教育無償化について
修学支援については、1年生38.8%・2年生44.2%の学生が支援金を受けた。
昨年度より対象学生が増加した理由は多子世帯（子ども3名以上）に対して所得制限なく無償化対象となったためである。
日本学生支援機構奨学金については、学生の64.2%程度が受けている。
- ・教務（進級・卒業について）
1年生進級率88.8%で、目標である95%を達成できない結果である。
原因としては、経済的な困窮に加え、通信制の高校から入学する学生が増え、全員ではないが通学することの習慣性が難しいという現状があることが担任からの報告より考えられる。
2年生卒業率97.7%
専攻科卒業率100.0%
森ノ宮医療専門学校とのダブルスクール 専攻科1名の状況である。
ドロップアウトの学生を減らす為に、教員（担任）が学生の声を聴き、保護者と連携を密にすることと、教員力を上げ個々の学生に対してより一層のケアをすることが重要と考えている。
- ・教育
健康スポーツ分野において、実践力とセルフプロモーション能力が必要とされ、積極的な実習への参加ならびにプレゼンテーションの経験を積むことができる研修内容を取り入れた。
また、外国人留学生は現在6名在籍している。日本語能力向上の講座を開講すると同時にサポート教員による寄り添った指導を行っている。
- ・就職について
現在卒業予定者の90%進路が決定している。
昨年度に比べ求人数は増えている。
公務員合格者 6名
進学 2名
- ・資格について（資料③を参照）
昨年度と今年度の資格取得についての報告。
ここ数年で、日本スポーツ協会、健康運動実践指導者、そして日本トレーニング指導者協会のカリキュラム並びにテキストの改訂が行われた。改訂の内容に対応するため、授業のデジタル化、エビデンスをもとにした授業展開が求められるようになった。

検討事項

畑山校長

- ・各委員の勤務する企業の就職の現状についてお伺いしたい

委員より、各業界の就職活動の現状について

- ・大学生でいえば、3回生の夏にインターンシップに行き、夏の間には内定をもらうという流れ
- ・企業側も良い人材を欲しているため、インターンシップへの参加は重要
- ・早期離職にならない対策を取っているが、定着率は余り良くない状況である

畑山校長

今回ご意見として頂いた内容を解決するため、早期からの学生の就職への意識とその活動方法を考えていきたいので、皆様から今後も継続的な助言をお願いしたい。

次回開催日時)

日 時：令和8年7月予定 場 所：大阪社体スポーツ専門学校 会議室

(記録・文責 青木 俊也)